

共に学ぶ



学校へ行こう

こんどう まさよし
 校長 近藤 正義

全校生徒数 347人
 男子:178人 女子:169人

豊坂小
 問合せ ☎62-1048

僕たちのオリジナル キャンプファイヤー

豊坂小学校の5年生は、6月に愛知県野外教育センターで一泊二日のキャンプを実施しました。今年のキャンプは、地域のボーイスカウトの指導者の皆さんに協力していただきながら、キャンプ場のカウンセラーに頼らない、自分たちでつくりあげるキャンプファイヤーを目指しました。

キャンプに行く前に、子どもたちは、ボーイスカウトの皆さんと一緒にファイヤーの歌やゲームの練習を行いました。実際に体育館で田になり、当日の動きを確認しました。その中でも特に、ファイヤーの実行委員の子どもたちは、自分たちでファイヤーを進めていくように、ボーイスカウトの皆さんにファイヤーの進め方を取

り足取り教えていただきました。進行表にそって、セリフの練習をしたり、立ち位置や動きを確認したりして当日に備えました。

キャンプ当日、いよいよキャンプファイヤーのスタートです。実行委員の子どもたちの表情から、緊張していることが分かります。リーダーの「入場！」の合図で、実行委員が学年のみんなを誘導します。練習の成果もあり、厳かな雰囲気の中、キャンプファイヤーは始まりました。そして、4人のお供を従えた火の神の登場に、その場の雰囲気はぐんと盛り上がり

ます。井げたに火がつくと、リーダーが「燃えろよ、燃えろ」を歌い始めました。それに続き、学年全員



が歌い始め、ファイヤーの火はどんどん燃え上がります。その後もリーダーを中心とした実行委員の子どもたちの進行によるゲームやスタンツを行い、ファイヤーは大いに盛り上がりました。

今年、初めて挑戦した子どもたちが中心となって行うキャンプファイヤーは、ボーイスカウトの皆さんの支えもあり、本当に楽しいひとときとなりました。

ぼくは、ファイヤーリーダーとしてキャンプファイヤーを進行しました。手に汗をかくくらい緊張したけれど、ボーイスカウトの人が「キャンプファイヤーは楽しくやるのが一番だよ。恥ずかしくても、失敗しても、堂々とやるのが大切だよ。」と教えてくれたことを思い出して、思いっきりやることができました。すごく盛り上がり、楽しいキャンプファイヤーにできてうれしかったです。

(児童の感想より)

子どもたちは、今回のキャンプを通して、自分たちでつくりあげることの難しさを学びながらも、仲間と協力して乗り越えれば、やり終えた後の喜びや満足感が大きくなることを理解したようです。この経験を生かした5年生が、さらに豊坂小学校を盛り上げてくれることでしょう。



歴史深い御祖神社
【水彩画】

先生から 全体的に独特のタッチで、水をうまく使っています。水彩画らしい濃淡を工夫した作品に仕上げられています。特に空や社の重ね塗りが個性的で、深い色合いで質感を十分にさせています。



6年
こんどう しゅうじ
近藤 隼二 くん



すごく長生きした木
【水彩画】



3年
おおき ちえり さん
大木 ちえり さん

先生から 校庭にある大クスを力強く表現できています。たくさんの種類の緑色と茶色を作っていて色あざやかです。絵の具と水の量のバランスもよく、きれいな色調を出せました。



ととまる
魚丸 三ヶ根店

僕は3日間の職場体験を通して、たくさんのお話を学びました。一つ目は、働くことの大変さです。僕は最初の日、何をやっていいのかわからなくなっていました。僕がたたくさんありがとうございました。従業員の方々はみんな優しい人です。僕たちには「ここはこんなふうにしてほしい」というように声をかけてくれたので、安心して作業ができました。



僕はそれを見てすごいことだなと思いました。店員さんが笑顔で仕事をしているのを見れば、お客さんも自然に笑顔になります。笑顔の力はすごいなあと思いました。三つ目は声を出すことの大切さです。従業員の方々は、いろいろな場面で大きな声を出していました。魚丸ではネタをラインに流すとき、「〇〇入りませー！」かがでしようか！と言います。お店の人はこの言葉をすぐ大きな声で言っていたので、店内全体に活気があふれていました。僕の担当をしてくれた人は、大きな声じゃないと何を言っているかわからないから。と言っていました。このことは、

学校生活を送るときにも大切なことだと思いました。僕はこの職場体験を通して、仕事の大変さや働くことの難しさを感じました。僕はここで学んだことを生かして学校生活を送っていきたいと思います。そして、それを将来の仕事に生かしていきたいと思います。



中 学 生

職場体験
レポート



『職場体験で学んだこと』

職場体験実施日：平成24年5月8日・9日・10日



幸田中 2年
おがえり たくま
魚返 啄真くん

市民会館・図書館・市民プール
ハッピーネス情報

ハッピーネス・ヒル・幸田
ホームページ
<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

チャリティー古本市

11月11日(日) 午前10時～午後3時

ところ 図書館玄関前

売上金は東日本大震災復興義援金として全額寄付されます。

<古本市に出品する本の寄贈をお願いします>

本を無償でお譲りいただける人は11月9日(金)までに図書館へお持ちください。ただし、次のものはご遠慮ください。

- 問題集・百科事典 ●CD・ビデオ・DVDなどの視聴覚資料
- 新聞・雑誌など ●書き込みや大きな傷みがあるもの



この本読みました

とべないホタル

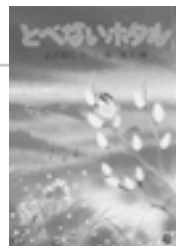
小沢 昭巳/作 ハート出版



坂崎小 3年

杉浦 アイルさん

1匹だけとべないホタルが、人間につかまりそうになった時、なかが守ってつかまってしまったところが、とても感動しました。そのホタルも、歩けない女の子をよるこぼせることができてうれしかっただろうな。



10・11月の
休館日
(10/16~11/15)

町民会館(☎63-1111) 10/22(月)・10/29(月)・11/ 5(月)・11/12(月)

図書館(☎63-0001) 10/22(月)・10/29(月)・10/31(水)・11/ 5(月)・11/12(月)

町民プール(☎56-8111) 10/22(月)・10/29(月)・11/ 5(月)・11/12(月)